

夕刊 寄稿 発行所 伊藤 謙次 編集者 伊藤 謙次 印刷所 常務新聞社 電話 二二二二 一月三十日 一月三十日 一月三十日

これは何とした事か？

運送店に頼んだ鯉煮干 數百俵知らぬ間に持去らる

江名町中之作 是は如何に落着くかと片人に對し各方面より見舞人實行組合にて 唯を飲んで注視してゐる 吉田弘藏氏 が代表となり 去月廿八日 倉町鈴木治作 氏との間に鯉 煮干一千俵(十貫入、單價七圓三十錢) の賣買契約をなし鈴木氏より手附金として二千圓を請取り荷物の受渡場所を平市丸通運送店と取極め一月廿九日より三日間に亘り一千俵の送荷をした處(荷出人吉田弘藏氏)にて丸通運送店(店留置)運送店では荷出人吉田氏の承諾なく二車四百三十七俵(價格三千余圓)を鈴木治作氏に引渡し終つた、出荷人吉田弘藏氏は驚いて運送店に掛合つたが要領を得ず爲めに留置きの殘余七百俵の引渡しを要求しても取合はれず引下つた、この運送店の處置に片濱地方の海産物商は他人事ならずと一大恐慌を感じ結

難受商物産海

取扱ひに落度なく 一切の責任なし

運送店側の辯

た様だ、とにかく運送店としては取扱上欠陥はなく従つて責任などは全然ないわけですが、云々

出荷人へ 見舞人殺倒

この商取引に對し中之作實を以て中心に協議をこらしてゐる行組合員吉田弘藏氏外出荷

平署次席警部等免官

今十八日異動發令

債券横山久(三)の詐欺事 桑折署轉任の横山部長は廿八日左の如く警官異動が發表された

横山收容

横山部長は廿八日左の如く警官異動が發表された

戦地からの孝心

十圓の爲替券に乗つて

子の心を思ふ親心を思ふ子孫はさぞ不自由だらうと、の心が十圓の爲替券に乗つて、貧しい小作農にしては大金の職地と故郷の間を往き來すの十圓を工面し去る一月中の佳話一篇——上遠野村大領送金した所、まだそれが字通柳田サトさん(五)は一屆かぬうち行違ひとなつて入息子の務君が今次事變に務君から十圓母親サトさん運を祈つてゐるが「戦地の 僕が働けずお母さん何

クズリ

角部隊に從軍した市野民友記者は廿日午前十時から湯本町三國座で同午後一時半から平市片倉製糸工場で講演會を行ふ

女中さん至急雇座し

好條件で御契約致します、御相談下さい、かよいでも結構です

牛鍋 吉田屋旅館

冠婚葬祭の御席には特に勉強 御指定御用命願上

鍼灸の權威來町

東京拓殖大學講師柳谷素靈先生 漢方醫學科 演並に 灸術療法希望者の診療施設に 應ず

小名濱町有志後援會

一、場所 小名濱町中島、善行院 一、期日 二月十七日より十九日迄三日間

小松洋服店

皇恩會 平市才植小路十二 正 治

女中さん至急雇座し

好條件で御契約致します、御相談下さい、かよいでも結構です

牛鍋 吉田屋旅館

冠婚葬祭の御席には特に勉強 御指定御用命願上

鍼灸の權威來町

東京拓殖大學講師柳谷素靈先生 漢方醫學科 演並に 灸術療法希望者の診療施設に 應ず

小名濱町有志後援會

一、場所 小名濱町中島、善行院 一、期日 二月十七日より十九日迄三日間

小松洋服店

皇恩會 平市才植小路十二 正 治

女中さん至急雇座し

好條件で御契約致します、御相談下さい、かよいでも結構です

牛鍋 吉田屋旅館

冠婚葬祭の御席には特に勉強 御指定御用命願上

鍼灸の權威來町

東京拓殖大學講師柳谷素靈先生 漢方醫學科 演並に 灸術療法希望者の診療施設に 應ず

小名濱町有志後援會

一、場所 小名濱町中島、善行院 一、期日 二月十七日より十九日迄三日間

小松洋服店

皇恩會 平市才植小路十二 正 治

陣中便り

遠く中支の第一線より謹んで母國皇居を拜し聖壽の萬歳を壽ぎ奉り皇紀二五九八年の新春に當り大人の萬福を祈る。毎度新聞御惠與被下御厚情の段多謝多謝。老兵斷て御無音に打過ぎ申譯なし御許しを乞ふ。其後御蔭様にて寸時も後顧の憂なく敢然たり。北支より更に東洋百年の平和確立の爲中支へも派遣せられ幸に健康を保ち目下上海を去る。百十里〇〇線〇〇驛に勤務中。此の所は第一線なる爲日夜寸時も銃砲聲斷つるなし。皇軍愈々勇躍戦友一同元氣なり、御安心を乞ふ。自分老兵乍益々嚴然として奮闘致し御高恩の萬一に期す可し。

二月五日
馬目 老兵

先は以寸楮御禮まで再見再見

巷のの聲
暗夜に燈を待たぬは、
十七日の暴風雨で夜は電気が来ず、其暗の中にロウソクを一本立てて淋しそうに點燈を待たぬが、不可抗力に近しい雨風の爲めに故障が起きたのだらう、あの町に居る八十路を過ぎて、熱雨風の中に電氣屋さんが責任上風雨を犯して駆廻つて、夜中の十一時には送電して呉れた、暗夜に燈を得た悦らう

びは期せずして感謝に成恵れたせい澤に近い照明の下に續み書きする感謝もたまたま消灯があつて初めて感ずる事で、恰度、女房が一家にあつて朝夕の世話から一家の切り盛りを一生懸命やつてゐても不足語りと欠點を拾ふて叱られるのが常だ。一旦、喧嘩でもして女房に逃げられたり、死んでしまふ。女房の有り難さ感謝の念が湧く如く、不自由が隅に生ずれば感謝の念が深くなる、そこに行くと割合に貧乏人程感謝の生活が出来る譯だ

長上を、券の心根
十六日の晩途中で小風呂敷を持つた岡山氏に、あつた今晩はの挨拶をした、どこへ行きますかと禮儀のつもりで聞いて見た、處が岡山氏は前鈴木町長の所に行くのだと云ふ、何事か、あるですか、聞いて見た、處が岡山氏は俺はちよいと前町長を訪ねて老人だからいたはつてやつてゐるのだと云ふ、風を敷は、何か手みやげだ、な、と云ふ、と云ふ、岡山氏には又岡山氏としての美點を見つけたに感ずる心持になつた、本町の長老八十路を過ぎて、熱雨風の中に電氣屋さんが責任上風雨を犯して駆廻つて、夜中の十一時には送電して呉れた、暗夜に燈を得た悦らう

日曹合成製酸
日曹曹達灰 販賣
日曹自動三輪車
其他化學藥品類

魚糧製造 日本曹達株式會社
江名工場

口腔外科
齒科一般

森合齒科
院長 森合芳男
電話植田七十一番

眼科専門

鈴木眼科醫院
本院 植田町
分院 小名濱町古港

岩手醫學士
産科婦人科 専門 森口徳郎

夜間診療に従事す 検査部 若木重彬
避妊法相談に應じます
毎日午前九時より診療に従事す〔夜間診療〕
小名濱町船引場登記所先

入院手術準備 **森口醫院**
産室 完備 電話二〇一番

一步二歩と健實なる歩みを
續ける 庶民金融界の王座

磐城無盡を御活用下さい
小名濱町出張所
小川 爲八郎

銅鐵金物一切

磐城セメント 特約代理店
三井生命 代理店

釜屋商店
電話九番九九番
振替口座一〇九五六番

よくきく
クスリの御用は

電話三三三番

皆様の **ダルマ薬局**
小名濱町中島町

内科 外科 小兒科
花柳病科 耳鼻科

宮津醫院
小名濱町 電話二四番

募 集
技工師見習二名採用
年齢十六歳以上
希望者は本人又は保護者來談のこと
小名濱町仲町
鈴木齒科醫院
院長 鈴木正

耳鼻咽喉

毎週月、水、金、午後五時出診
小名濱町中町小學校前
小名濱町中町小學校前
大和田耳鼻咽喉科醫院
本院平南町(電一七〇)

日の出醬油 醸造元
養老味噌 醸造元

綠屋商店
電話二十九番
千代田生命保險相互會社
富國徴兵保險相互會社
昭和火災保險株式會社
代理店

性病科 午前宅診
婦人科 午後往診
入院隨意

井坂醫院
平市田町 電話五五九

産院の設備も充實致しました。
電話も開設致しました。

何卒御利下用さい

産婆 **近藤かぬ**
小名濱町後宿電話二三三番

銘酒 清世界
釀造元 清水屋本店
電話六番